



自分の読んだ本が、知らない誰かの手に渡ってその人を感動させる

捨てるくらいなら、ゴミになるなら誰かの手元に行って欲しい

大好きな本が、都会暮らしの部屋を狭くしている

本という切っ掛けを通じて地域・田舎の魅力を引き出し、結びつけるブックツーリズムの提案

都市住民

団塊の世代

高校・大学生

- ・蔵書の寄贈
- ・田舎の書齋として活用

ブックツーリズムに参加

- ・ボラバイト参加
- ・キュレーターの役割

地域テーマ

神話・清流・昆虫・ワイン…

書齋空間

ツリーハウス・古民家・廃校…

地元料理

有機野菜・地鶏卵・山菜・猪…

本のイベント

古本市・本々交換会・語り部会…

書齋グッズ開発

地場材の文机・ブックカバー…

どっどこでも書齋計画

書齋のための施設  
スペースの提供

活動サポート

過疎化が進む地域住民・団体